

	日程			受付13:15～ (1限目)13:30～14:50	休憩	(2限目)15:00～16:20	
	ステップ1 基礎力強化	10	29	土	◇開講式・群馬県が求める教師像 ・開講式 ・群馬県が求める教師像と平成29年度受験に向けての心構え	◎	
11		13	日	★教育史・心理 ～演習と解説～ 教育史・教育心理の頻出内容について、実践問題を通じて学ぶ。解説では、各分野の重要事項についてポイントを押さえながら学習する		◇一般教養数学① ～計算問題を中心に～ 式の計算や平方根、確率を中心に、計算分野で確実に点数が取れるよう学習する	
12		11	日	◇集団面接指導① ～集団面接の基本的事項～ 集団面接において、試験官はどのような点について見ているか、討論に臨む上で必ず押さえておくべきポイントは何かについて、基本的な点を理解する	◎	★全国模擬試験① 90分(教職・一般)	
1		15	日	★教育法規① ～演習と講義～ 教育基本法をはじめとする教育法規の基礎・基本について、実践問題を通して実践的に学ぶ。解説では、各法規の頻出条文・重要事項についても確認する		◇教育法規② ～教育法体系の基本的理解と近年の法改正～ 日本国憲法から各種学校教育に関わる施行令・施行規則まで、教育に関する法規の基本的な体系と近年の教育関連法規の改正について学習する	
2		5	日	◇生徒指導① ～生徒指導の基本的理解と問題行動への対応～ 「生徒指導概要」を中心に、文部科学省の答申・通知等を踏まえながら、生徒指導の意義・目的などの基本的な事項について学ぶ	◎	★全国模擬試験② 90分(教職・一般)	
3		12	日	★人権・特別支援教育 ～演習と解説～ 人権教育及び特別支援教育の頻出内容について、実践問題を通じて学ぶ。解説では、それぞれの分野の重要事項について、文部科学省の答申・資料等と関連づけながら学習する		◇小論文指導① ～教員採用試験の小論文の基礎～ 大学の論文等とは一線を画すと言われる教員採用試験の小論文について、合格する小論文作成のポイントとなる基本事項について理解する	◎
3		19	日	◇一般教養国語① ～文章読解を中心に～ 採用試験での出題率の高い文章読解について、読み解き方のポイントや文章の大意の捉え方について学習する		◇一般教養社会 ～時事を中心に～ 採用試験での出題率の高い時事・環境に関する最重要事項について集中的に学習する	
ステップ2 実践力	4	9	日	■学習相談・意見交換② 現在の学習方法や学習の進捗状況等、自分自身の状況を確認すると共に4月から試験までの学習計画について決意を新たに、試験直前まで迷いなく学習できるようにサポート	◎	◇小論文指導② ～教員採用試験の小論文の実践①～ 小論文作成にあたってのポイントを押さえ、実際に小論文の作成演習を行い、実践力を高める	◎
	4	16	日	★教育課程①13:30～14:10 ～演習～自己採点 カリキュラム・教育方法等の基本事項や、学習指導要領の変遷・改訂内容など、教育課程の重要事項について実践問題を通して学ぶ。解説では、頻出となっている学習指導要領を中心に、最新の改訂の方向性等の確認を行う		■自己アピール文作成指導14:20～16:20 面接試験において自分自身の教育観やアピールポイントを最大限に引き出すため、自己分析と自己理解を行い、効果的な自己PRや志望動機等の論じ方について実践的に学ぶ	◎
	4	23	日	★生徒指導②13:30～14:10 ～演習～自己採点 生徒指導の基本事項や、いじめ・不登校の現状や課題、それに対する指導・取組等について、実践問題を通して学習する。解説では、生徒指導に関する答申・通知等を取り上げながら、各資料のポイントについても確認する		■願書チェック14:20～16:20 教育委員会に提出する願書について、どのようなものが「試験官の目に留まる」ものであるかを、実際に自分自身が願書を書く中で実践的に理解し、一歩踏み出した願書提出を目指す	◎
	5	7	日	◇一般教養国語② ～語句を中心に～ 熟字訓・四字熟語・慣用語・ことわざ・同音異義語・対義語・敬語等、採用試験での頻出内容について学習する		◇教育時事・答申① ～近年注目されている教育課題～ 特別支援教育・学校の安全・管理運営、児童虐待問題等、近年注目されている教育課題について、関連する答申・通知等を中心に重要事項を押さえる	◎
	5	14	日	■集団面接指導② ～集団面接のポイントと実践～ 集団面接における基本的な事項や評価の観点をおさえた上で、実践を通して体験的に学ぶ	◎	◇教育心理 ～発達・学習理論を中心に～ ピアジェやフロイト等、最重要人物の理論や、性格・知能検査、学習理論等に関する最重要事項を学習し、試験で確実に得点することを目指す	
	5	21	日	◇一般教養数学② ～関数・図形を中心に～ 一次関数や二次関数を使った問題や、平面図形・空間図形等の図形に関する問題で確実に得点できるように学習する		★全国模擬試験③ 90分(教職・一般)	
	5	28	日	◇一般教養英語① ～頻出文法・熟語を中心に～ ことわざ、重要構文と熟語、間違えやすい文法事項等、試験に頻出の文法・熟語を中心に学習する		◇一般教養英語② ～過去の出題傾向を把握し、重点事項を押さえる～ 教員採用試験で問われる可能性の高い問題について、英文読解などを中心に学習を行う	
ステップ3 直前対策	6	4	日	◇直前集中対策 教育課程② ～「教育課程企画特別部会における論点整理」を中心に、学習方法・学習評価を含めて～ 学習指導要領について、歴史的変遷や、「教育課程企画特別部会における論点整理」に基づく今後の改訂のポイントは何であるか、各種法規の改正や、アクティブラーニング及びカリキュラムマネジメントの重要性と関連付けながら学習を行う。	◎	◇直前集中対策 小論文指導③ ～教員採用試験の小論文の実践②～ 合格する小論文作成のポイントを押さえた上で、実際に小論文の作成演習を行い、試験本番に向けた確かな力を身に付ける	◎
	6	11	日	◇直前集中対策 教育法規③ ～教育法規のまとめと最終チェック～ 最近の法改正を含め、問われる可能性の高い条文及び重要事項について最終まとめとチェックを行う	◎	◇直前集中対策 県行政施策・ローカル問題 群馬県が近年行っている教育に関する重要施策、県の地理や歴史、自然、産業、伝統芸能・文化等について幅広く学習する	◎
	6	18	日	■直前集中対策 模擬授業・場面指導対策 模擬授業と児童生徒への対応、保護者からの相談等、ロールプレイを行う中で課題の確実な改善を行い、また本番に備えての最終チェックポイントを確認する。	◎	■直前集中対策 集団面接指導③ ～集団面接のポイントと実践～ 実際に実践形式で面接を行う中で、自分自身の問題点は何か、どのように改善すれば好印象となるか等について体験的に理解する	◎
	6	25	日	★直前集中対策 教育時事・答申② ～演習と講義～ 食育の推進・キャリア教育・安全教育等、近年注目されている教育課題について、演習問題を通して学習する。解説では関連答申・通知等のポイントについても整理する	◎	◇直前集中対策 教育時事・答申③ ～群馬県教育施策等の最重要事項を中心に～ 列年頻出の群馬県教育施策関連など、今夏の教員採用試験で問われてくる可能性の高い教育課題について学習する	◎

二次試験対策	《二次試験直前対策》 ※通学部受講生の一次合格者は、特別割引受講料で参加できます。別途受講料が必要になります。					
	8月に2日間の日程で実施	(1限) 11:00～12:20	(2限) 13:30～14:50	(3限) 15:00～16:20		
		■2次試験直前対策① <集団面接対策、個人面接(児童・生徒への対応の仕方について等)> ※小論文指導については上達に時間を要することから、2次試験直前対策では取り扱いません。				
	(1限) 11:00～12:20	(2限) 13:30～14:50	(3限) 15:00～16:20			
	■2次試験直前対策② <個人面接(児童・生徒への対応の仕方について等)>					

- ※ 日程・会場・指導講師・内容・時間は、変更になる場合があります。
- ※ 講義内容について ◇:講義(演習含む) ■:個別指導・面接指導
- ※ 面接指導は基本的に見学出来る形式で指導します。
- ※ 特別選考コースで参加の受講生は講義名の右側に◎が付いている講義のみ参加できます。